学校番号	413

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史 問題演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	日本史探究「詳説　日本史」　（山川出版）						
副教材等	「新日本史研究ノート（標準編）」（啓隆社）「新編史料日本史」（とうほう）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１．テキストによる入試問題演習を取り入れて、実践的な学習による知識の定着を図ります。　２．入試問題を解いて、それについて解説していく授業スタイルです。　３．　主に私大試験に対応し、進路実現を図るための学力育成を目指します。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
問題演習を通じて、日本史探究で培った知識や思考力をより深め、大学入試をみすえた実践的な問題解決の学習能力をつけていく。
【思考力、判断力、表現力等】
日本史の知識だけでなく世界史的、地理的視点から幅広く考察し、俯瞰する判断力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
問題演習を通して歴史を構成する要素を総合した幅広い見方で大きく把握し、過程を振り返って考察を深め、積極的に評価、改善しようとする態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	我が国の歴史の展開についての基本的な事柄を世界史的視野に立って総合的に理解し、その知識を身に 付けている。我が国の歴史の展開に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択し、歴史的事象を追究する方法を身に付けるとともに、問題解決に活用できる。	我が国の歴史の展開から課題を見いだし、世界史的視野に立って多面的･多角的に考察し我が国の文化 と伝統の特色についての認識を深めている。得られた歴史認識にもとづき、問題解決のための思考力、判断力、表現力を身に付けている。	我が国の歴史の展開に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、高い目標を持ち、問題や課題に主体的に取り組む姿勢を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	**日本文化と古代国家の展開**	・文化の始まり ・古代国家と文化 ・貴族政治と文化 ・地方政治の変化と武士	a:縄文文化の形成から古代国家の展開を地理的条件や大陸の動きと関連付けながら理解し、問題解決能力を身に付けている。 b:農耕社会のはじまりから古代国家の社会における政治・文化などを多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:原始・古代社会と文化の形成に関わる主題を主体的に考察し、歴史への関心を高めようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 レポート	研究ノート 振り返りシート
1学期	**中世社会の成立と展開**	・院政と平氏の台頭 ・鎌倉幕府の成立と展開 ・武士の社会 ・鎌倉文化 ・室町幕府の成立と展開 ・下剋上の社会 ・室町文化 ・戦国大名の登場	a:中世における政治や文化について、地理的条件や大陸の動きを関連付けながら理解し、問題解決能力を身に付けている。 b:中世における公武の権力構造の変化について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:中世社会の形成や変遷を主体的に考察し、歴史への関心を高めようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 レポート	研究ノート 振り返りシート
2学期	**幕藩体制の展開**	・織豊政権 ・桃山文化 ・幕藩体制の成立 ・幕藩社会の構造 ・幕政の安定 ・経済の発展 ・元禄文化 ・幕政の改革 ・宝暦・天明期の文化	a:近世社会を、地理的条件やヨーロッパや大陸の動きと関連付けながら理解し、問題解決能力を身に付けている。 b:近世社会の形成と展開を、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:近世社会の政治や文化の特色を、ヨーロッパや大陸の動きと関連付けながら主体的に探究し、多面的・多角的な考察や深い理解を通して日本国民としての自覚、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深めている。	定期考査 確認テスト	定期考査 レポート	研究ノート 振り返りシート

2学期	**近代国家の成立と展開**	・開国と幕末の動乱 ・明治維新と富国強兵 ・立憲国家の成立と日清戦争 ・日露戦争と国際関係 ・近代産業の発展 ・近代文化の発達 ・第一次世界大戦と日本 ・ワシントン体制 ・市民生活の変容と大衆文化 ・恐慌の時代 ・軍部の台頭 ・第二次世界大戦	a:日本近代社会の成立と展開、戦争の歴史を地理的条件やヨーロッパや大陸の動きと関連付けながら理解し、問題解決能力を身に付けている。 b:日本近代社会の成立と展開、戦争の歴史を、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:日本近代社会の成立と展開、戦争の歴史を、ヨーロッパや大陸の動きと関連付けながら主体的に探究し、多面的・多角的な考察や深い理解を通して日本国民としての自覚、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深めている。	定期考査 確認テスト	定期考査 レポート	研究ノート 振り返りシート
3学期		・占領と改革 ・冷戦の開始と講和 ・55年体制 ・経済復興から高度成長へ ・経済大国への道	a:戦後社会の復興と展開を、国際的な動きと関連付けながら理解し、問題解決能力を身に付けている。 b:戦後社会の復興と展開を、国際的な動きを、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:戦後社会の復興と展開を、国際的な動きと関連付けながら主体的に探究し、多面的・多角的な考察や深い理解を通して日本国民としての自覚、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚を深めている。	定期考査 確認テスト	定期考査 レポート	研究ノート 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度